

塩尻市でEVバス型自動運転実証

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツは、長野県塩尻市と塩尻市振興協会が主体となって取り組むEVバス型自動運転車両の実証実験に協力企業として参画している。8日から10日



タジマモーターコーポレーション製の試験車両

までの3日間には、自動運転技術の社会受容性を醸成するため、同市立桔梗小学校の児童を対象とした試乗会を実施。11日から13日には一般市民を試乗対象に一般公道を自動運転レベル2で実証走行し、技術導入に向けた検証を進める。

小学生の試乗会は、4～6年生を対象に、校内（グラウンド）を走行する。市民対象の公道走行では、同小学校周辺の周遊ルート約1・2kmを時速約20km/hで低速運行する。午前10時から20分間隔で1日12便の運行を予定している。

オリエンタルコンサルタンツは、小学校内と公道での実証走行の運営支援と、自動運転車両の乗車モニターなどへのアンケート実施・評価、小学生向けの自動運転講義資料や教材制作を担当する。